



令和8年度門真市立五月田小学校スクールプラン



〈七中校区のめざす子ども像〉
なかまとともに豊かにまなぶ子
～つながり・まなび・きりひらく～

学校教育目標

自ら学び、つながり、未来を拓く児童の育成

テーマ

チャレンジ

教職員の働き方改革

- ・教職員の業務の適正化
- ・チーム学校の推進

めざす子ども像

- ・自ら学びに向かい、最後までやり抜く子
- ・自分の考えや意見を表現できる子
- ・自分も友達も大切にする子
- ・挨拶をはじめとするつながりを大切にする子

確かな学力の育成	豊かでたくましい人間性の育成	支援教育
個別最適・協働・ICT ・一人一台端末を有効活用し、「主体的・対話的で深い学び」の実現及び「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実 ・全ての教科における言語能力と情報活用能力の育成	発達支持的生徒指導（PBS） ・児童COを中心とする児童の自己実現をめざす教職員一致の指導体制の構築 ・YOSS等スクリーニングを活用し、SC・SSW等と連携した実態把握	ユニバーサルデザイン ・どの子にも分かりやすく、参加しやすいユニバーサルデザインの観点を取り入れた授業づくり
探究的な学び ・総合的な学習の時間を中心に、自ら問いを立てる「探究的な学び」についての研究推進	人権・道徳教育 ・全教科の授業、人権教育(障がい者、部落差別、在日外国人、性的マイノリティ等)や情報モラル教育を通した、児童の人権感覚の育成。 ・道徳授業におけるよりよい生き方を求め実践する道徳性、未来を切り拓く実践的な力の育成	自尊感情・自己有用感 ・「自分は大切にされている」と実感できる集団づくりを通した、すべての子どもにとって効果的な支援の実施
カリキュラム・マネジメント ・6年間で「つきたい力」、系統性、教科横断的な視点を踏まえた計画的な授業展開・授業改善	安心・安全 ・「いじめ防止基本方針」に基づく、いじめの未然防止。 ・健康教育、体力づくり、安全教育、食教育等を通した、児童の命・身体を守る指導の充実	個別のニーズ対応 ・支援学級、通級指導における個々の障がいや教育的ニーズに応じた適切な教育課程の編成

小中一貫・地域連携

9年間の連続した学び

- ・校区の小中学校との授業交流、合同研修、教員交流の実施
- ・学校統廃合を見据えた小小連携の計画

地域とともにある学校

- ・学校運営協議会、地域人材を活用した児童の豊かな学びにつなげる取組の実施
- ・PTA、七中校区地域会議、関係諸機関等との連携